

商工業従事者を中心とする皆様からの主な提言等と市側の回答要旨

| 提言等の項目 | R3夏開催の「市長と語る会」 | |
|-----------------|--|---|
| | 皆様からいただいた主な提言等 | その際の回答要旨 |
| ①自動運転のテスト | 滑川市は工業出荷額が人口一人当たり県内第1位ということだが、それは必ずしも滑川市が工業が盛んであるとは言えない。石川県輪島市では車の自動運転のテストなどを実施しているという話もある。滑川市では将来の工業を見据えたものを何か考えているのか。滑川市は道路の状況が良いので、その中の何本かの道路で、自動運転のテストなども検討してもらいたい。 | 工業の世界は、日々進化しており、何か将来の工業を見据えたものを考えていくことが必要と考えます。将来の工業について、ご心配いただいておりますが、市内にも車の自動運転などの新しい時代の潮流に乗っていきけるのではないかと企業がありますので、期待しています。 |
| ②中滑川駅前施設 | 中滑川駅前に建設している施設について「新たな賑わい空間の創出を目指す」と資料に書いてあるが、どのような人たちが、どのような活動をして、どのように賑わうとイメージしているのか教えてほしい。 | かつて農協会館があった時のような賑わいを、もう一度創れないかと考えています。スーパーや飲食店などの入った施設については、市民の皆様へのアンケートなどを参考にしています。 |
| ③地域活性化 | 滑川市地域活性化等イベント開催支援補助金は500人程度の来場者が見込めることが交付要件であるため、使いにくい。コロナ禍で大規模イベントの開催が難しい状態はまだ続くことが予想されるし、イベントが大規模である必要はないと気づき始めた人たちもいると思う。もっと小口で良いので、色々な人が小規模のイベントであっても活用できるものにしてほしい。 また、滑川市で創業する人を増やしてほしいと考えている。TRIOのように、空家などの今あるものを活用した形でのコワーキングを広げていけば、飲食店なども自然に増えて良いのではないかと。行政はそういう人たちを支援してほしい。 | (ご提言として参考とさせていただきます。) |
| ④創業支援 | 滑川市は創業者への制度融資が不足している。同じくらいの規模の市を挙げるならば、氷見市は充実している。既に何かの事業を行っている人が資金調達するのは難しい情勢になっているが、新規で事業を始めようとする人が資金調達するのは今も簡単ではない。創業者への支援をするならば、他の自治体と比べて特出した制度融資があれば良いと思うので検討してほしい。 | 制度融資について検討します。 |
| ⑤新型コロナワクチンの接種時期 | 新型コロナワクチンの接種券については対象となる12歳以上のすべての市民に発送を完了したとのことだが、実際の接種はいつ頃になるのか。40～50代、20～30代の接種時期がいつ頃になるのか、目安を教えてください。 | 東京都など全国の大規模接種会場での接種を希望される方もいることから、7月13日にすべての対象者に対して接種券の発送を完了しました。7月末までに65歳以上の方の2回接種が完了する見込みです。この後、8月中旬頃までに60～64歳の方と優先接種の方、8月下旬から50代以下の方の接種が開始となる見込みです。1日の接種回数を高齢者接種時の1500回から1700回に増やして対応することとしていますが、10～50代までの方は約1万8千人おられますので、予約の枠の範囲内での対応となります。国からのワクチンの定期配送スケジュールにもよりますが、11月末までには希望するすべての方への接種が完了する見込みです。 (10月23日現在で、20代の方は72.8%、30代の方は74.2%、40代の方は77.1%、50代の方は88.4%が2回目の接種を完了しています。) |